

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	さわやか愛の家あかいわ館		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		～ 2024年 10月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2024年 10月 9日		～ 2024年 10月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な活動プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団療育では5領域の内容から結び付けて企画しています。</li> <li>・長期休暇や祝日には、外出活動を多く取り入れ、様々な経験ができるよう取り組んでおります。</li> <li>・季節に合わせた活動を立案しております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の研修を一層深めていきます。</li> <li>・様々なイベントに参加できるよう、常日頃からアンテナを張り巡らせていきます。</li> </ul>
2	子どもや保護者の満足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが楽しく通って来れるよう、アットホームな環境を提供しています。</li> <li>・良かったことや成長が感じられることを保護者様にお伝えしております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より一層子どもたちに楽しく、保護者様に満足していただけるよう計画していきます。</li> </ul>
3	死角のないフロア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1フロアでほぼ死角がありません。職員配置にも気を付け常に目の届くスペースとなっております。</li> <li>・スペースとしては少し狭いかもしれませんが、活動内容に合わせて配置を工夫しております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に目の届くスペースですので、子どもたちを常に観察し、頑張ったことや困りごと等、より保護者様と共有できるようにしてまいります。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援の不十分さ (ペアレントトレーニングや保護者会等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキル不足</li> <li>・情報不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会等の開催にむけて計画をします</li> <li>・スキルアップの強化</li> </ul>
2	事業所のスペースが狭い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビルのフロアの為</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日利用(長期休み・祝日)時はなるべく外出活動を取り入れ、しっかりと体を動かしたり、様々な体験ができるようにしていきます。</li> </ul>
3	地域連携の薄さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業所との関係が築けていない</li> <li>・インクルーシブ社会の浸透の薄さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域イベントへの積極的な参加</li> <li>・こちらからの情報発信</li> </ul>